

# 意見交換会概要

日時	平成25年 5月 19日 (日) 10 : 30 ~ 11 : 30
場所	逢坂地区公民館
参加者数	約45人
出席者	木村次長、校区審議室(神谷、小谷、清水)、山田支所長、安藤副支所長、茅山課長補佐

発言者	主な意見、質問等
参加者 A	中学生数の推計を見て思ったが、鹿野がH29年には4学級に増えるが、これはどういうことか。
参加者 B	小学校の児童数の推計をみるとH29年までの数値だが、逢坂小学校はH30年には児童数が増えると聞いている。実際どうなのか。資料を見るとメリット、デメリットが載っているが生の声とは思えない。既に統合した学校の「統合をやってみた感想」「統合後のアンケート」など実際はどうだったのか。ペーパーがあるのなら見てみたい。当事者の生の声を聞きたい。
参加者 C	案を見ると、今後、話が煮詰まっていけばデメリットとされる部分をどう補っていくのかが知りたい。遠距離通学というデメリット部分はスクールバスなど考えられるが、地域の活力がなくなるという点の振興策はどう考えているのか。そういう対策がないまま、統廃合を考えろというのは困難。
参加者 A	小学校はもちろんのこと、中学校も論点の一つだがこれだけは言いたい。鹿野中学校の生徒数が少ないと言って、苦肉の策として山宮から上を鹿野中学校に通学させるといった分断は絶対やめてほしい。自分が中学生だった時は鹿野に通ったものの、そうなれば、良好であった地域とPTAのつながりは切れ、逢坂地区の活力に影響する。小さい学校だと先生の配置も厳しく、これが子供の学力にも直結する。田舎の学校を出ると学力が低下することは避けなければいけない。田舎に住んでいても学力で勝負できる環境が必要だ。統合も致し方ない。
参加者 D	H17年に区長をしていた当時、40人を切ると小学校統合を考えなければいけないと言われていた。子供のことを考えると最低、20人学級の規模でなければ。不登校になるのは小規模校から来る来の子が多いとの統計もある。以前から統合すべきと考えていた。今年1年生は4名だそうだが、もう限界にきている。地域から学校が無くなることはさみしいことだが、子供のことを第1に考えてほしい。スクールバスなど活用することで、この逢坂地区に住んでいても充実した教育が受けることができるよう望みたい。
参加者 E	統合に賛成。人数が減るのはダメ。大勢の子供の中でもみ合ったほうがおもしろい。自分は転校して逢坂地区にきたが、それまでは姫路に住んでいて全国でも1、2のマンモス小学校で学んでいた。児童数は3,000人だった。150人規模の学校を見て「分校」と思ったものである。クラスメートもたくさんいて、数が多くなると問題もあったが、今思えば学校生活は楽しいものだった。少人数では体験できないこともたくさんあった。

## 意見交換会概要

発言者	主な意見、質問等
参加者 F	<p>この逢坂小学校は自分が小学校2年生の時に建てられた。この逢坂地区に住んでおり愛着もあることは確か。自分の子供は今年、逢坂小学校に入学した。このたび浜村保育園を卒園した園児は総数42名で多くはない人数だ。その中で仲良しの友達と離れて自分だけ逢坂小学校に入学する際に「自分だけ、なんで・・・」と涙を浮かべ悲しむ顔が忘れられない。こんな顔をもう見たくない。クラス替えや学校行事、部活動を楽しんでもらいたい。浜村地区に住んでいるPTAとも触れ合い、交流も深めることもできる。地区の伝統行事である「うぐいつき」に来てもらうなど、他の地域からも集客もでき地域の振興にも役立つのでは。</p>
参加者 G	<p>統合論は本意でないと言っているが、耐震結果などから早急に結論を出せと言われている。もっと緩やかな議論にすべきなのに、正直結論は出ている感じがする。小規模校はデメリットにはならない。地域との交流事業など今でもやっており、小学校は地域とも深いかかわりがある。小規模校の子供はクラスメートが少ないため、比べると発言回数もダントツ多くなる。多くのクラスメートに囲まれた時も顕示欲が強いようで、自己主張ができる子になる。少数はマイナス要因ではなく、少数だからこそその強みもある。</p>
参加者 B	<p>小学校統合後の追跡調査の資料はないか。統合前、統合後のデータを比較したような資料が見てみたい。千代南中学校ができたという話を聞いたが、昨日今日統合したような感想ではない。統合後、一定期間経過したとき振り返ったアンケートや統計はとっていないのか。子供のこと、PTAのこと、地域のことなどデータを取っていないのか。</p>
参加者 H	<p>教育の観点から通学範囲は小学校は4km、中学校は10kmなど国が定めていると思う。学校の位置は徒歩なり自転車で通える範囲が基準なのではないか。子供のころ道草をしながら友達と遊びながら帰ったり、道端に生えている草を観察したり、すべてが勉強。自分の子は引きこもりで集団で登校できなかつたり保健室にいたりしていたが、先生から草花や昆虫の観察の方法等を教えてもらったことで、学校からの帰り道が楽しそうだったことを思い出す。だからスクールバスで子供を運ぶことはなじめない。学校規模だけで考える教育委員会の問題提起は一方的。具体的なことも書いてもらいたい。</p>
参加者 I	<p>提案だが、小学校の位置の再考をお願いしたい。浜村小学校の児童数が多いことは分かるが、バスを使うのではなく子供の足で通える位置に再考できないか。</p>